

# ・履修方法

## ●履修

学生は、毎学年度初めに所属専攻・研究領域のカリキュラムに基づいて、履修する授業科目を登録しなければなりません。

## ●単位

授業は通常、1時限（1コマ）90分で行われます。

「講義」、「演習」、「実習及び実技」の区分により、与えられる単位数が異なります。

### ○講義を中心とする授業

教員が話し、学生が聞く形式をとるもので、学生は自宅での予習復習を必要とします。

週1コマの通年開講授業=4単位 週1コマの半期開講授業=2単位

### ○演習を中心とする授業

教員の指導の下に学生が自ら調査・研究し、教員を交えて互いに発表・討論する形式を取ります。

週1コマの通年開講授業=2単位

### ○実習及び実技を中心とする授業

学生の主体性に基づいて実力を養うもので、日々における研鑽の積み重ねによって高次の技能修得を目指します。

30時間に相当する授業時間=1単位

## ●授業期間

通年科目：1年間にわたって授業が行われる科目

前期科目：4～9月にわたって授業が行われる科目

後期科目：9月～1月にわたって授業が行われる科目

## ●授業時間

1時限 9:00～10:30

2時限 10:40～12:10

3時限 13:00～14:30

4時限 14:40～16:10

5時限 16:20～17:50

## ●休講

- ・ 授業を休講する場合は休講掲示板に掲示します。
- ・ 電話での問合せはできません。掲示で確認してください。
- ・ 学生は、メールアドレスを Live Campus に登録することにより、履修登録をした共通選択科目の休講情報を受信することができます。但し、更新が遅れる場合がありますので、必ず掲示板を確認してください。

## ●気象警報及び交通機関のストライキにおける授業の取り扱い

### 気象警報発表時における授業取り扱い

気象庁より、気象警報もしくは特別警報が発表された場合は、次のとおりとします。

<対象となる気象警報>

【警報】 「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」のいずれか

【特別警報】 「大雨特別警報」「暴風特別警報」「暴風雪特別警報」「大雪特別警報」のいずれか

<対象地域> ○八王子キャンパスの場合：「多摩南部地域」

○上野毛キャンパスの場合：「東京 23 区地域」

【午前の授業】	
午前 6 時現在、各キャンパスで定める対象地域が警報・特別警報下にある場合	1、2 時限休講
午前 6 時までに解除された場合	平常どおり授業を実施
【午後の授業】	
午前 11 時現在、各キャンパスで定める対象地域が警報・特別警報下にある場合	3、4、5 時限休講
午前 6 時から午前 11 時までに解除された場合	午後の授業を実施

- 事前に警報等被害が予想される場合には、本学 Web サイト及び緊急連絡サイトにてお知らせする予定です。
- 気象状況に伴い学生を安全に帰宅させる必要があると認めた場合には、上記規定にかかわらず、一部または全ての授業を休講とする場合があります。
- 気象状況に伴い交通機関が不通等により通学できない場合は、その交通機関利用者に限り、「公欠」扱いとしますので、後日所定の「公欠届」を教務部に提出してください。運行ダイヤの乱れ等により遅刻した場合には、可能な限り「遅延証明」をもらい、直接授業担当教員に申し出てください。

### 交通機関のストライキにおける授業の取り扱い

- (1) 利用交通機関がストライキの場合には、他の交通機関を利用して通学してください。他の交通機関を利用しても通学することができない場合には、その交通機関利用者に限り「公欠」扱いとしますので、所定の「公欠届」を教務部に提出してください。その際の具体的な措置は「気象警報発表時における授業の取り扱い」に準じます。
- (2) ストライキ解除後に通学する際に、運行ダイヤの乱れ等により遅刻した場合は、直接授業担当教員に申し出てください。

## ●補講

休講となった授業は原則として補講を行います。補講については教務部又は研究室掲示板に掲示します。

## ●欠席

下記の理由による欠席は「公欠」として取扱います。「公欠」の場合は、公欠届を提出することができます。

欠席理由	提出書類	公欠期間	手続き場所
① 学校感染症	公欠届・登校許可証明書または診断書・欠席日を記入したもの	学校保健安全法施行規則の定める期間	保健室
② 近親者の忌引き	公欠届・会葬礼状	父母：連続7日間 祖父母・兄弟姉妹：連続3日間	教務部
③ 教育実習・介護等体験・学芸員実習	ガイダンスで説明		
④ 大学が認める学外ゼミ研修等	書類提出不要		
⑤ 裁判員制度による裁判への参加	公欠届・裁判所が発行する証明書	裁判所が指定する日数	教務部

- ・ 「公欠」については、授業回数および欠席回数から除外します。
- ・ 「公欠」事由終了の翌日から1週間以内に届出を行ってください。
- ・ 但し、前期は7月末、後期は1月20日を過ぎたものは受け付けません（成績報告に間に合わないため）。
- ・ 上記以外の事由によるものは、「欠席」として取扱います。
- ・ 欠席期間が2週間以上に亘る長期欠席（休学に満たない2ヶ月未満の傷病等）についても、「欠席」となりますが、状況把握のために「長期欠席届」を提出してください。但し、「欠席」を考慮するかの判断は、担当教員により異なります。

## ●試験について

講義を中心とする科目は、学期末あるいは年度末に試験を行います。

試験の方法はペーパーテスト、レポート等があります。

試験については、その都度掲示により指示します。

## ●追試験について

病気、忌引き、交通機関の遅延、火災・風水害その他の災害により登校不能な場合など、やむを得ない理由で学期末あるいは年度末試験において所定の試験を欠席した者について、追試験を実施します。評価は本試験と同等に行います。授業は2/3以上出席していなければなりません。ただし、追試験を実施しない科目もあります。受付期間・試験日等は掲示により発表します。所定の追試受験願に診断書等の証明書を添付し、教務部に提出してください。

## ●評価

- ・ 授業は2/3以上出席しなければなりません。
- ・ 履修科目については平常成績（小試験、作品等）または試験（作品、ペーパーテスト、レポート等）の成績により単位を認定します。
- ・ 評価は、その成績により合格（S・A・B・C）、不合格（D）とします。評価区分と評価基準は下表のとおりです。

記号	評点		評価基準	合否
	共通 選択科目	各専攻の 専門科目		
S	100～95点	100～95点	学修目標を大幅に上回り他の学生の模範となっている	合格
A	94～80点	94～80点	学修目標を十分達成し、新たな目標設定を行っている	
B	79～60点	79～70点	学修目標を十分達成している	
C	59～50点	69～60点	学修目標を概ね達成している	
D	49点以下	59点以下	学修目標を大幅に下回っている (または欠席により資格がない)	不合格

- ・ 履修登録をしていない科目は受講していても単位は認めません。
- ・ 著しい出席不良の場合は、試験の受験を認めない場合があります。
- ・ 無断で試験を欠席した場合、あるいは平常授業時の課題作品等の提出を著しく欠いた場合は不合格となり、追試験・提出を認めないことがあります。

## ●成績照会制度

- ① 学期末および年度末に発表される当該学期・年度の成績について疑問がある場合には、『成績照会』を申請することができます（授業に出席し試験を受験し合格点に達していると思われるもの、あるいはレポート課題を提出したにもかかわらず、評価が「D」となっているなど、疑問点について根拠が明確であること）。
- ② 希望する学生は、所定の用紙に記入の上、決められた期日までに教務部に提出してください。
- ③ 当該科目の担当教員から教務部に回答書が届き次第、申請者に連絡しますので、教務部で学生証を提示して回答書を受け取ってください。
  - 疑問点について根拠が明確でない場合は、申請を受理しないこともあります。
  - この制度は、成績について教員と交渉する場を設けるものではありません。
  - 申請期間に関しては、掲示板にてお知らせします。期間外は一切受け付けません。

## ●教員免許について

教員免許に関する科目を履修しようとする場合には、必ず『履修案内』の「教員免許状（専修免許状）について」を確認してください。

## ●個人情報保護

入学手続書類に記入した住所、氏名、電話番号等の個人情報は、個人情報保護規定に基づいて、厳重に管理します。学生に対して連絡を必要とする事項が生じた場合は、個人情報保護を遵守した上で、学籍番号・氏名等の個人情報を掲示することがあります。不都合がある場合には、教務部までお問い合わせください。

## ●保証人への成績表等の送付

保証人が学費負担者であることを考慮し、学生の皆さんの学修状況をお知らせすることを目的として進級・修了判定結果通知、成績表を保証人宛に通知します。不都合がある場合には、教務部までお問い合わせください。

## ●緊急連絡サイト

天候変異（台風、大雪、地震等）による休講情報など、緊急のお知らせを掲示するための Web サイトを設置しています。この Web サイトは PC ならびに携帯電話からでも閲覧できます。

<URL コード> <http://tamabi.jp/urgent/>

※このサイトの掲示内容は全学的な緊急連絡に限り、個別的な連絡には使用しません。

## ●学生による授業評価

学生から授業について率直な意見を聴取し、教育の改善と充実に役立てるため、「学生による授業評価アンケート」を行います。原則として学部、大学院全ての授業科目において無記名のアンケート形式で実施します。アンケートの回答は全て統計処理され、回答者個人に不利益を与えることは一切ありません。実施後の集計結果については、本学の Web サイトにて公開するとともに、次年度に向けてシラバスの改善などにフィードバックされます。本学の授業をより良いものとして行くために、積極的な協力をお願いします。